

緊急的な治水対策・総合的な治水対策の 完了報告について

令和4年12月21日

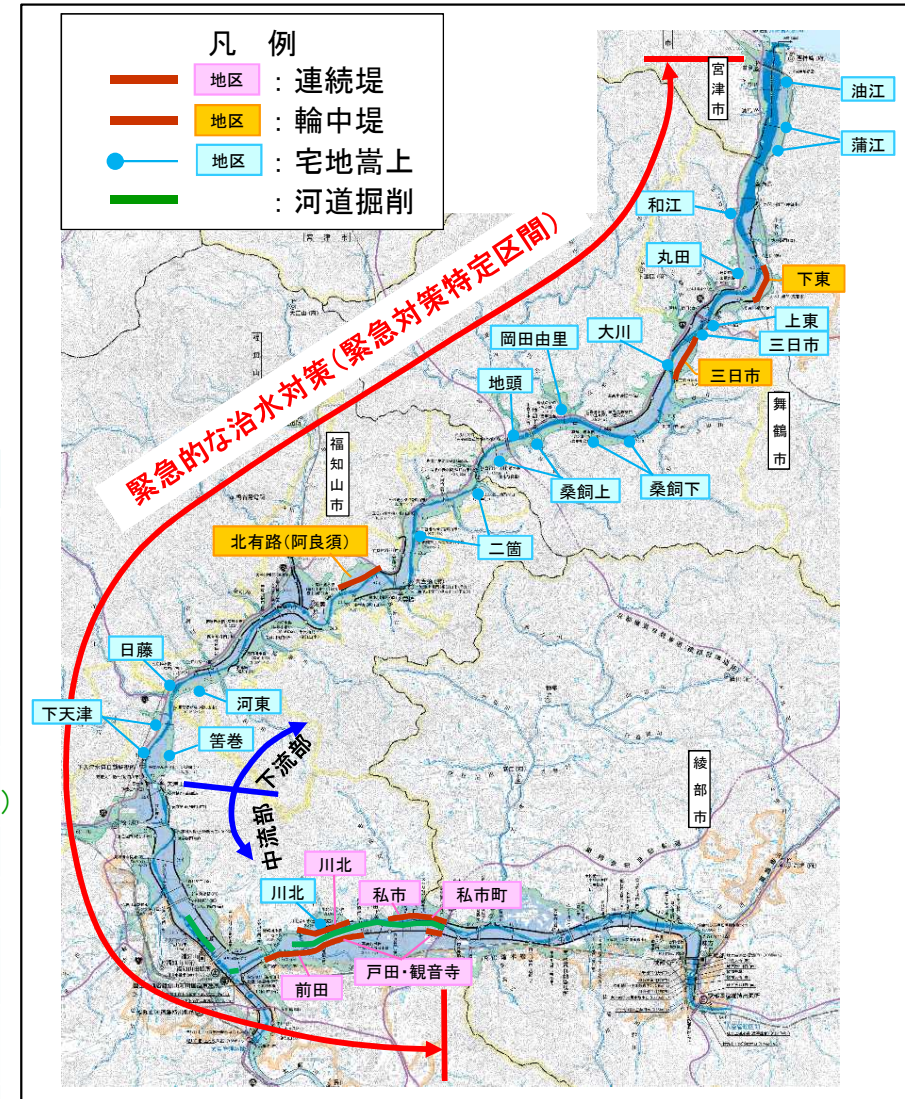
国土交通省 近畿地方整備局
福知山河川国道事務所

○由良川では、平成25年台風第18号の被害を契機に、平成16年台風第23号洪水及び平成25年台風第18号洪水で2度の浸水被害を受けた区間を緊急対策特定区間とし、河川整備計画の治水対策の一部を「緊急的な治水対策」として、大幅に前倒しして概ね10年以内で実施し、令和4年3月に完了した。

		下流部緊急水防災対策 (完了)	緊急治水対策 (完了)	残りの整備計画 対象地区
	事業期間	H16～27年度(完了)	H25年度～概ね10年以内	—
下流部	輪中堤	約 20 km 11 地区 <small>重複2地区</small>	約 4 km (3 地区)	1 地区
	宅地高上	約 140 戸 10 地区	約 300 戸 (18 地区)	
中流部	連続堤防		約 8 km	2 地区
	河道掘削等		約 20 万m ³ (掘削)	掘削・堰改築 ・堤防強化

主な洪水被害と河川事業の経緯一覧

年	河川計画	主な洪水被害	河川事業の経緯
H15	旧「由良川水系河川整備計画」策定(8月)		
H16		H16台風第23号洪水被害(10月)	由良川下流部緊急水防災対策 H16.12～H28.3
H25	現「由良川水系河川整備計画」策定(6月)	H25台風第18号洪水被害(9月)	緊急的な治水対策(緊急対策特定区間) H25.11～R4.3
H26		H26前線降雨による洪水被害(8月)	総合的な治水対策 (床上浸水対策特別緊急事業) H27.4～R2.3
H27			
H28			
H29		H29台風第21号洪水被害(10月)	
H30		H30前線降雨による洪水被害(7月)	
R2			
R4			




<由良川緊急治水対策(緊急対策特定区間)位置図>

契機となった被害の概要 (平成25年台風第18号)

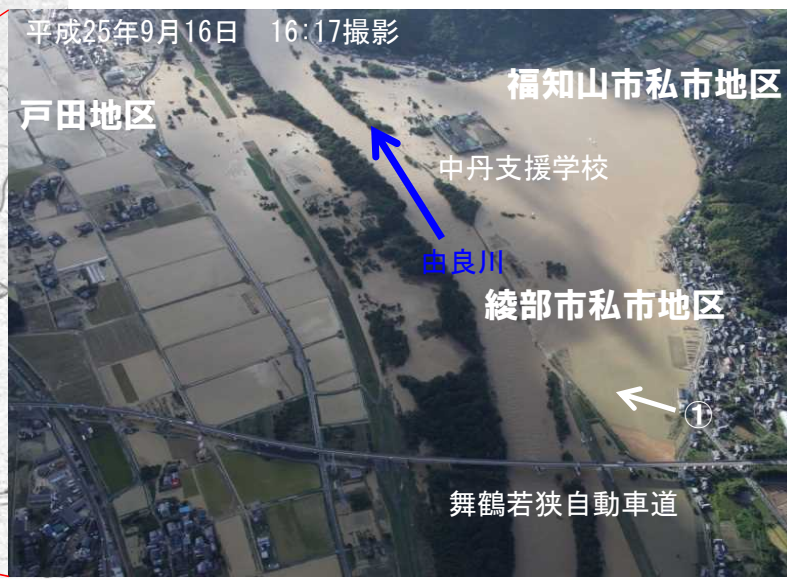
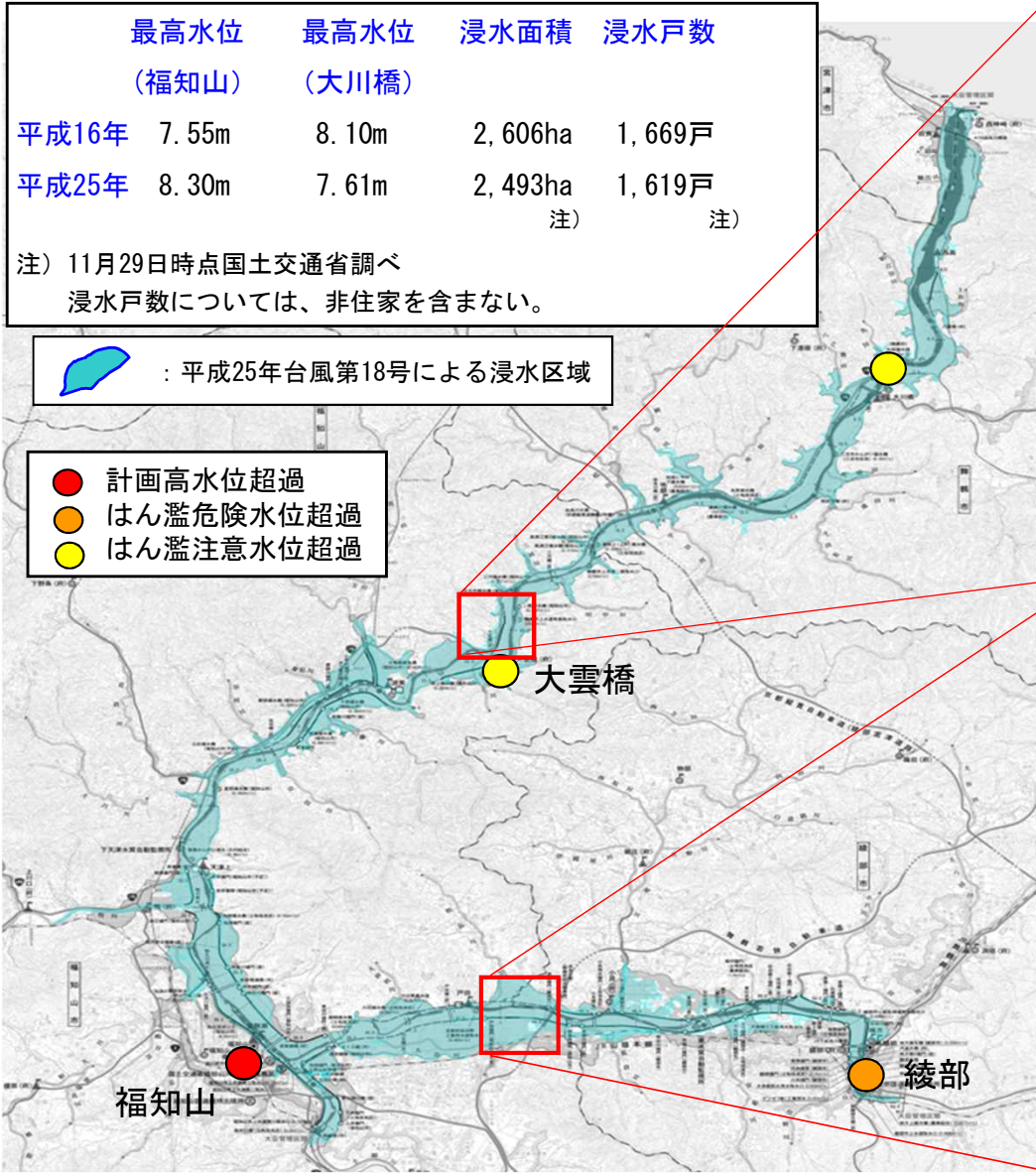
○平成16年台風第23号洪水と同じく計画規模に匹敵する流量の洪水であり、由良川下流部、中流部ともに堤防の無い区間で大きな浸水被害が発生し、由良川の直轄区間で1,619戸の家屋浸水が発生。
 ○福知山地点では最高水位8.30mを記録。(H.W.L.:7.74m)

	最高水位 (福知山)	最高水位 (大川橋)	浸水面積	浸水戸数
平成16年	7.55m	8.10m	2,606ha	1,669戸
平成25年	8.30m	7.61m	2,493ha 注)	1,619戸 注)

注) 11月29日時点国土交通省調べ
 浸水戸数については、非住家を含まない。

 : 平成25年台風第18号による浸水区域

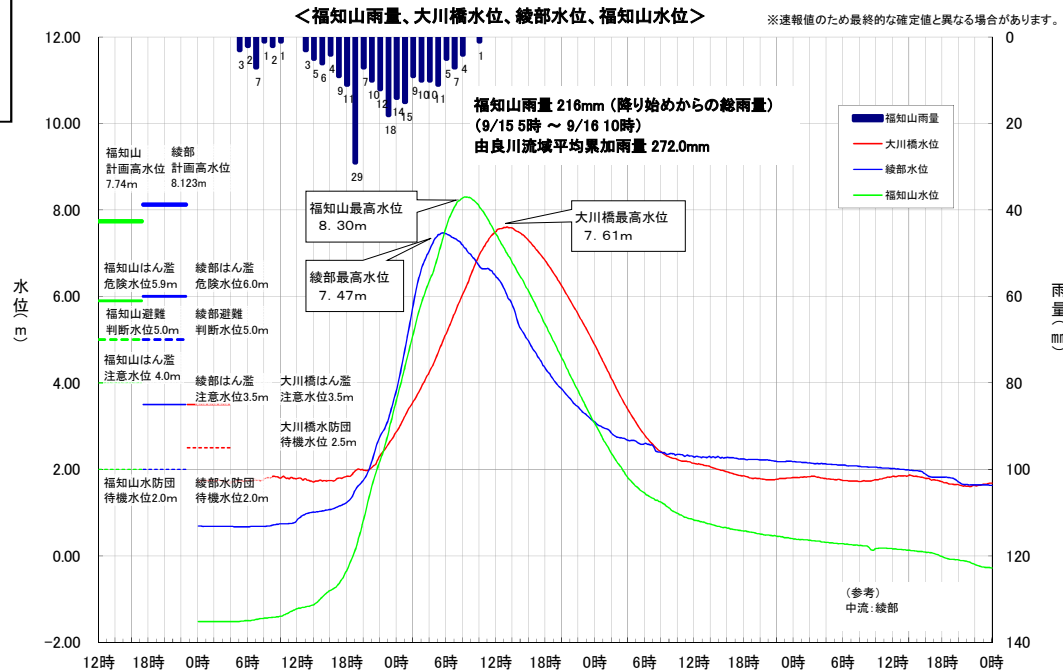
- 計画高水位超過
- はん濫危険水位超過
- はん濫注意水位超過



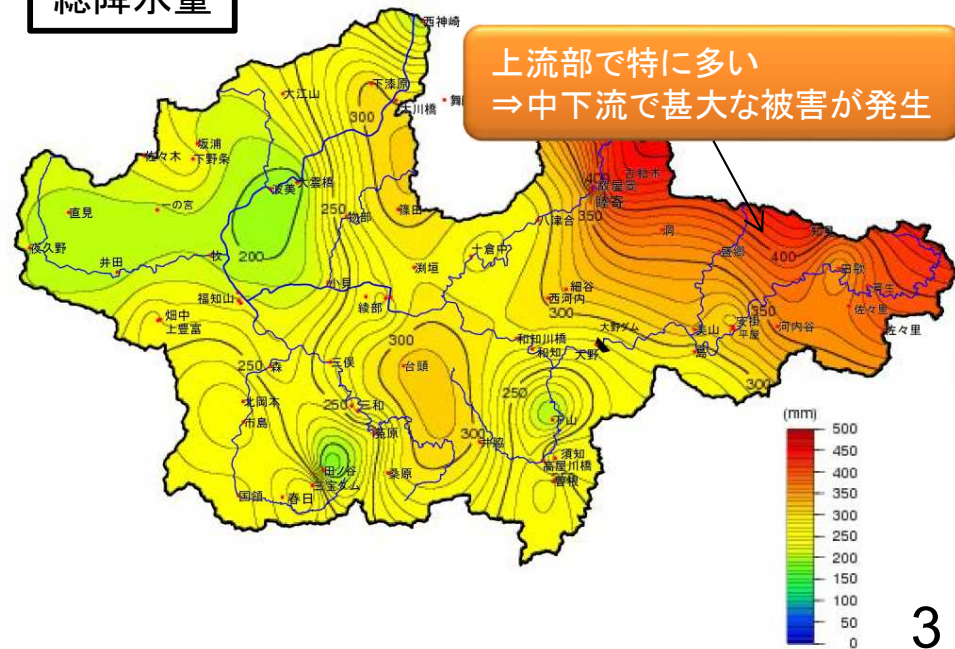
契機となった被害の概要 (平成25年台風第18号)

○福知山地点水位は観測史上最高となる8.30mに到達
 ○由良川直轄区間沿川では、浸水家屋1,619戸、浸水面積約2,500haの甚大な被害が発生。

出水概況図 (由良川水系 H25.9.15~H25.9.18)



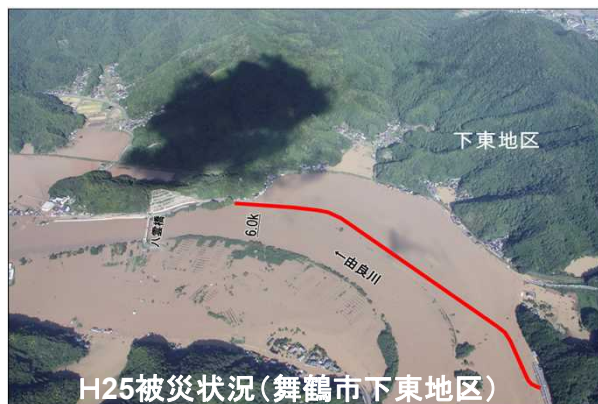
総降水量



緊急的な治水対策の事業内容

○下流部

由良川下流部は山間の狭い平地に集落が点在していることから、水防災対策(輪中堤、宅地嵩上げ)を実施。平成28年度から本格的に実施していた輪中堤は令和2年5月に概成し、宅地嵩上げは令和2年3月に対象となる全ての地権者と国との補償契約が完了。今後は、各戸の嵩上げの状況を定期的に確認。



対策後



緊急的な治水対策の事業内容

○中流部

由良川中流部は背後の綾部市、福知山市の市街地が氾濫原となることから、連続堤を整備することとし、平成25年台風第18号洪水が流下できるよう河道掘削を実施。令和3年度には由良川左岸、川北橋下流の前田地区で連続堤が完成し、令和4年3月に緊急的な治水対策が完了。



対策後



総合的な治水対策の概要

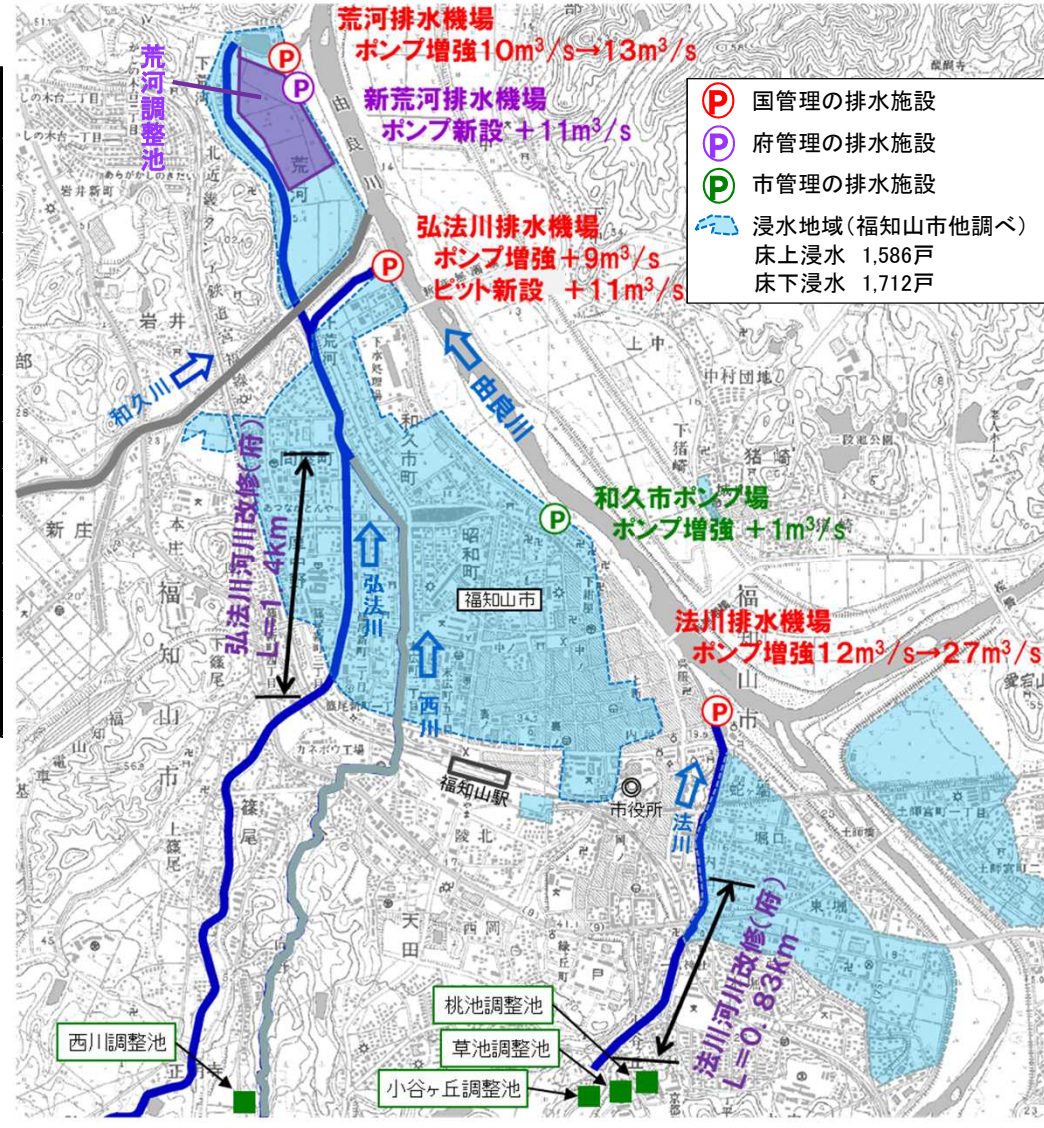
○平成26年8月の集中豪雨による福知山市街での大規模な浸水被害の発生を契機に、国・京都府・福知山市が連携し、平成26年8月豪雨と同規模の降雨に対し、床上浸水被害の軽減を図るため「総合的な治水対策」を平成27年度から実施し、令和2年5月に完了した。

【ハード対策】

実施主体	整備の種類	施設名	H26年時点	R2.5完成時点	増強量	備考
国土交通省	排水機場等	荒河排水機場	10m ³ /s	13m ³ /s	+3m ³ /s	
		法川排水機場	12m ³ /s	27m ³ /s	+15m ³ /s	
		弘法川排水機場	5m ³ /s	14m ³ /s	+9m ³ /s	
				11m ³ /s	+11m ³ /s	排水ポンプ車ピット
小計	27m ³ /s	54m ³ /s	+27m ³ /s		排水ポンプ車ピット	
京都府	排水機場等	新荒河排水機場		11m ³ /s	+11m ³ /s	
	河川改修	弘法川		1.4km	+1.4km	
		法川		0.8km	+0.8km	
貯留施設等	荒河調節池		20万m ³	+20万m ³		
福知山市	排水機場等	和久市ポンプ場	8.4m ³ /s	9.4m ³ /s	+1m ³ /s	耐水化も実施
	貯留施設等	調整池及びため池改良等		22万m ³	+22万m ³	

【ソフト対策】

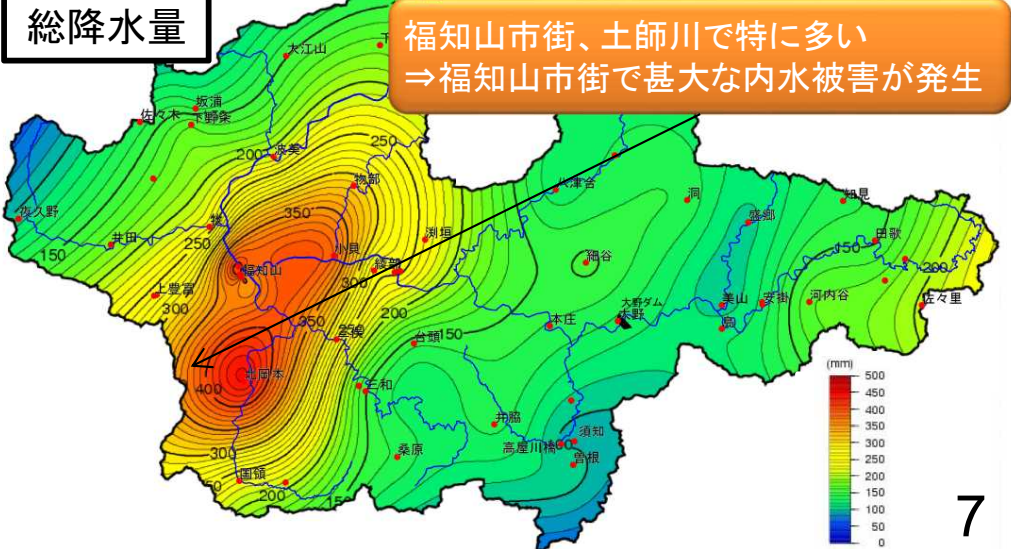
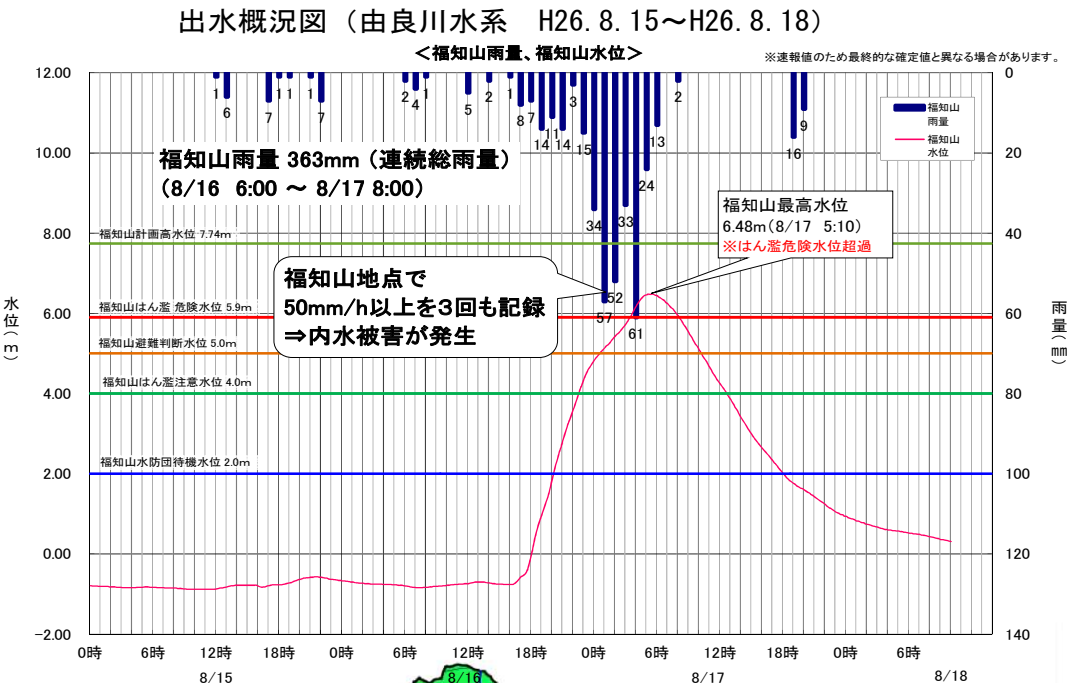
実施主体	H26年時点	新たに実施する対策
開発者・京都府・福知山市	開発に伴う調節池設置等の促進	
地元・福知山市	各戸における貯留浸透施設等の促進	
京都府・福知山市	水位計及びCCTVカメラ等の設置による監視体制の強化	
福知山市	内水ハザードマップ作成等による避難警戒意識の啓発	
地元・福知山市		各戸、事業所等の耐水化
地元・福知山市		保水力の回復・増進 ・ため池の保全



＜総合的な治水対策の施設整備位置図＞

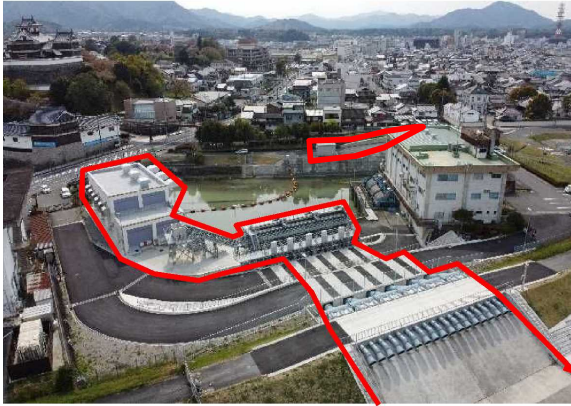
契機となった被害の概要 (平成16年台風第23号)

- 福知山市街地を中心に局地的・集中的・甚大な降雨があり、福知山観測所において50mm/h以上の降雨を3回観測、総降水量は観測史上最大の335mm/2日を記録
- 福知山市街の法川、弘法川流域で4,500戸(床上:2,029戸、床下:2,471戸)の浸水被害が発生



【国による整備】

法川排水機場



弘法川排水機場



荒河排水機場



【京都府による整備】

弘法川

【整備後】

【整備前】



新荒河排水機場・荒河調節池



【福知山市による整備】

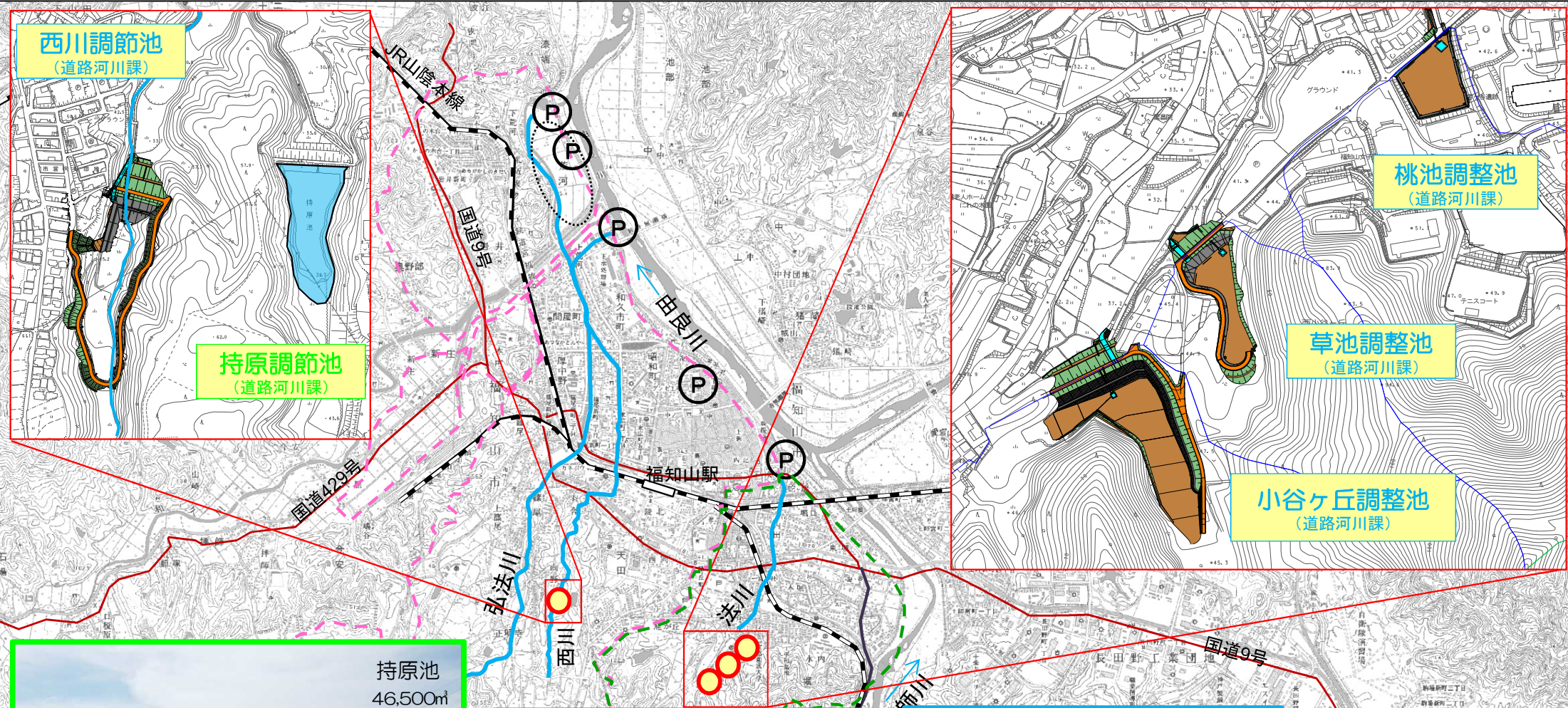
桃池調整池



草池調整池



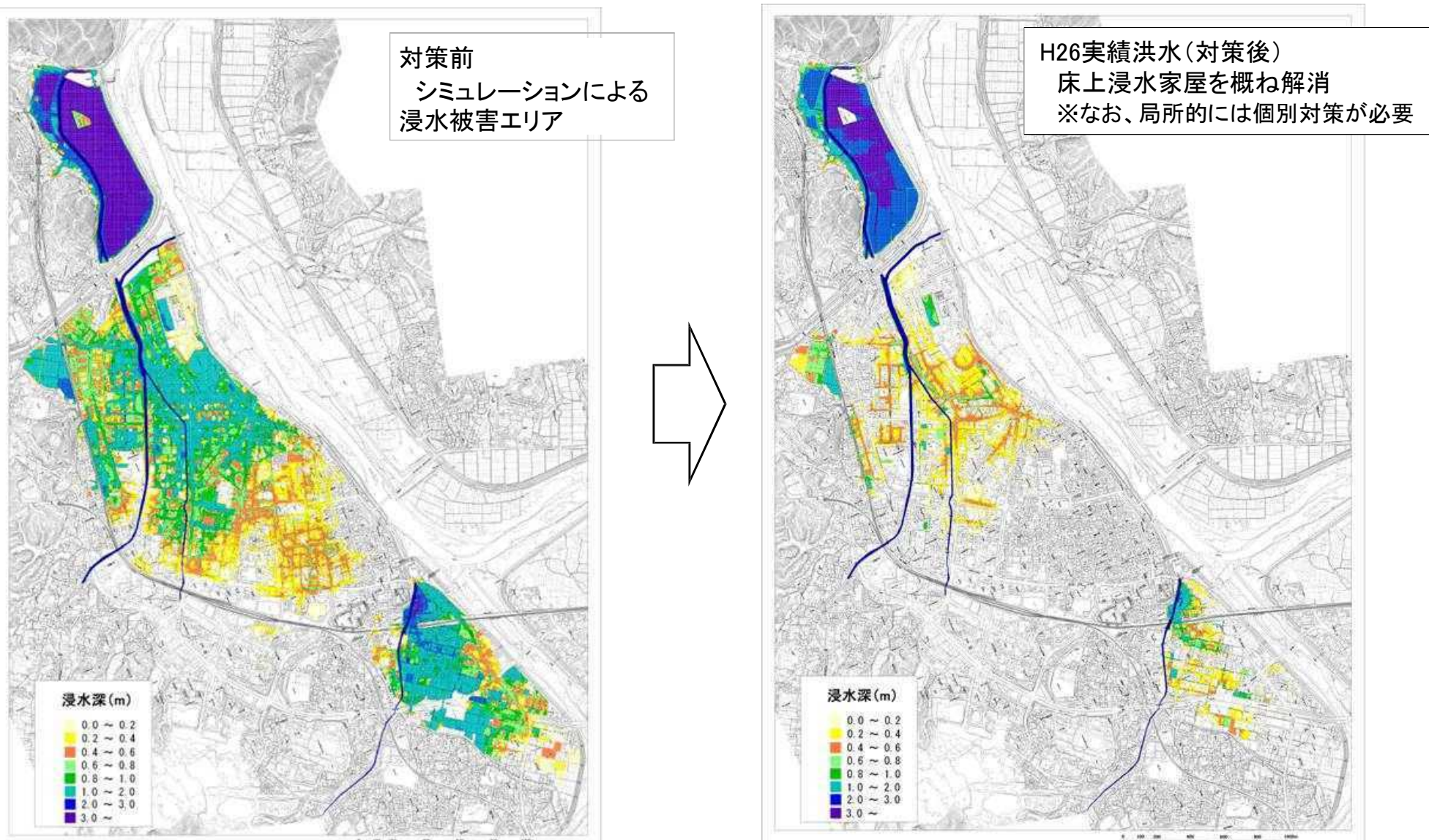
弘法川・法川流域における調節池、調整池改修(事業主体:福知山市)



	既存施設運用
	完成

	弘法川流域
	法川流域

○総合的な治水対策の実施により、平成26年8月豪雨による浸水被害エリアが大幅に解消され、床上浸水被害が概ね解消される。



図：内水はん濫計算による結果

注) 浸水深(m)は、航空レーザ測量に基づき、宅地、田、畑、道路、河川等から地盤高を設定し算出
局所的な浸水深は、代表的な低地部をベースとしたもので、家屋の浸水深は別途精査が必要